



主な目次

城下町萩のひみつ1	P4
ズームアップ 田子みどり(東京都)	P6
プロフェッショナル 藤原茂(萩市)	P8
夢追人 玉井紀行(萩市)	P12

河添河川公園から松本川と橋本川の分流部(川島・太鼓湾)までの2.15kmが遊歩道として整備されています(2006年末完成)。春には河川敷沿いに咲く桜を眺めながらの散策が楽しめます。

3月1日から萩八景遊覧船の運航が始まりました(11月まで)。通常は40分運航ですが、桜の開花期には川沿いの桜並木を見る花見コース(60分)を設定。 写真撮影 井上弘昭(河添)

第92号 2010年3月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

桜花まぢか

橋本川遊歩道と八景遊覧船



3月20日

3月20日
(土)

萩有料道路が無料になります！

無料化は合併時の約束事項

萩有料道路は、旭地域から市中心部への移動に通行料が必要などから、合併後の新市の一体感の醸成や観光など、地域経済の大きな障害として、合併時からの懸案でした。

そこで、早期の無料化に向け、萩有料道路無料化促進萩市民会議（会長＝野村萩市長）による約3万5000人の署名提出などの市民運動を展開した結果、県は当初計画していた無料化を12年前倒して、3月20日（土）正午から無料になります。

なお、3月20日正午までは、料金

所周辺の工事のため、通行止めとなりますので、川上方面に向かう国道262号を迂回してください。

道の駅「萩往還がリニューアル

道路の無料化にあわせ、①右折レーンの設置、②料金所に隣接する道の駅「萩往還」の特産品販売所や展示棟を改修し、店舗運営者は（社）萩物産協会に決定。10月に全面リニューアルオープン予定です。③料金所の上屋を存置し、これまでの「萩有料道路」の看板は、公募によるキャッチフレーズ「ようこそ萩」、「またきて萩」の歡送迎の文字に変わります。

工事中の料金所

萩有料道路

萩市椿と明木を結ぶ延長1.1km（普通車150円）の道路で、山口県道路公社が平成元年から事業費35億円で建設。平成4年3月に開通し、無料化は当初の計画では、平成34年3月からの予定でした。平成21年3月末までの累計通行台数は2,865万台で、累計通行料収入は、建設費を上回る約43億円以上となっています。また、無料化に伴う未償還金約12億円は、山口県が9割、萩市が1割を負担します。

4月3日
(土)

あけいし 明石パーキング内に道の駅「萩・さんさん三見」がオープン！

萩・三隅道路の路線内唯一のパーキングエリアで、北長門国定公園の風光明媚な景観が眺望できる明石パーキングエリア内に、道の駅「萩・さんさん三見」が4月3日（土）に市内7か所目となる道の駅としてオープンします。

道の駅は、直売所や加工所、レストランなどを備え、施設は地元三見地区の皆さんが出資して設立した（株）明石インター直売所が運営します。また、三見漁協婦人部の起業グループ「三見シーマザーズ」がレストランメニューの開発などを担い、特産の瀬付きあじの押し寿司などを販売する予定です。



日本海を望む道の駅「萩・さんさん三見」

昨年の12月の萩・長門地域の有効求人倍率は、県内トップの0.74。全国のトンネル・架橋の技術者の滞在により経済効果をもたらしました。また、将来の山陰自動車道の一部として、交通の利便性の向上に伴う経済効果が期待されます。



山田～三見間に橋りょう建設中

萩・三隅道路

萩・三隅道路は、国の直轄事業として平成8年に工事に着手。萩・長門間において大雨などによる通行規制時のバイパス機能の確保と将来の山陰自動車道の当面の活用路線となる長門市三隅中から萩市椿に至る15・2kmの道路です。

開通後は、萩から長門市役所まで約25分の所要時間となり、約10分短縮されます。

平成20年2月に、三隅ICから三見明石ICまでの7.1kmが開通。残りの三見明石IC～椿ICまでの8.1kmについて、平成23年秋の山口国体までの全面開通を目指し、工事が進められています。

建設工事が萩の経済に貢献

萩・三隅道路の工事における総事業費は約780億円で、平成21年度は約120億円。萩市において、近年にない100億を超える事業です。

現在、4つの橋りょう、2つのトンネルなどの工事のため、50台のダンプカーが1日10往復、のべ500回も往復しています。

また、工事現場で働く工事関係者は約330人。そのうち、市内在住者は約24%で、66%の250人が市外の方で、その半数が市内のアパートやホテルに滞在しています。



前田倫良さん 近衛はなさん 近衛さんの父親の目黒祐樹さん

萩ツインシネマでの舞台あいさつ(2月5日)

吉田松陰先生
生誕
180年

松陰の映画 ひとや 「獄に咲く花」

4月上旬 全国公開!!



映画のワンシーン

〈ストーリー〉

海外渡航を企てるという大罪を犯し、松陰は野山獄に収監された。それでも松陰は自らの理想を信じ、日々を無為に過ごすのではなく、学び精進し、獄中の人々とかかわり続けた。

その囚人の中に唯一の女性、高須久がいた。やがて獄中の句会などを通して、2人は心を通わせていくのだが……。 (94分)

〈キャスト〉

近衛はな (高須久)
前田倫良 (吉田松陰)
目黒祐樹 (福川屋之進、野山獄の監視役)
(監督) 石原 興

吉田松陰先生の野山獄での淡い恋を描いた映画「獄に咲く花」が、2月から山口県と福岡県で公開が始まり、2月末で1万人の観客動員が見込まれています。

映画では、女囚・高須久の目を通して尊敬されるだけでなく身近に感じられる若々しい松陰像を描いています。

4月上旬から全国の主要都市10館で上映が始まり、5月以降も全国で約40館での公開が予定されています。全国の皆さん、ぜひご覧ください。

■メッセージ 映画の原作「野山獄相聞抄」を書いた、直木賞作家の古川薫さん(下関市)

幕末に活躍した志士たちは、みな20代の若者でした。吉田松陰もまた、刑死したのは29歳。正に青春の真っただ中です。だから私は、青春小説のつもりでこの原作を書きました。

発表当時、「吉田松陰先生の恋物語

とは、先生を冒とくするものだ」と抗議もいただきましたが、逆に若い女性からは熱烈なファンレターもいただきました。

実際に野山獄で松陰は高須久子(映画では久)と和歌を交わしていき、それは明らかに相聞歌、愛の歌なんですね。ですから小説も史実に基づいています。

安政の大獄の犠牲者として江戸送りとなり死出の旅にたつ松陰のために、久子は饞別に手布巾を贈り、松陰は心をこめた歌を返しています。

「箱根山 越すとき汗の出でやせん君を思ひて ふき清めてん」

小説で書ききれなかったことが映画には表現してあり、原作を越えた場面が多くありました。私自身涙が止まりませんでした。

※原作の「野山獄相聞抄」(昭和56年刊)が、「吉田松陰の恋」として文春文庫から復刊されました(15ページ参照)。

▽先行ロードショー上映中

【山口県】※上映終了日は予定

萩ツインシネマ (0838-26-6705) ~3/26

岩国ニューセントラル (0827-21-0341) ~3/5

宇部シネマスクエア7 (0836-37-2525) ~3/5

MOVIX周南 (0833-45-2602) ~3/12

山口スカラ座 (083-922-2113) ~3月中旬

ワーナー・マイカル・シネマス防府 (0835-22-9066) ~3月上旬

下関スカラ座シアターゼロ (083-231-8243) ~3月

▽4月上旬から全国ロードショー

【東京都千代田区】有楽町スバル座 (03-3212-2826)

【神奈川県川崎市】109シネマス川崎 (0570-007-109)

【神奈川県横浜市】横浜ニューアトール (045-261-2995)

【千葉県千葉市】京成ローザ10 (043-225-6255)

【北海道札幌市】スガイシネプレックス札幌劇場 (011-221-3802)

【宮城県仙台市】仙台コロナシネマワールド (022-387-5671)

【愛知県名古屋市】109シネマス名古屋 (052-541-3109)

【愛知県豊川市】豊川コロナシネマワールド (0533-85-6310)

【大阪府大阪市】シネマート心斎橋 (06-6282-0815)

【広島県広島市】109シネマス広島 (0570-002-109)

2010年は こんな節目の年

①吉田松陰生誕180年

(1830~59) 椎原、松下村塾

から徒歩10分で松陰誕生地

②久坂玄瑞生誕170年

(1840~64) 平安古町、高杉

晋作と並ぶ松下村塾の双壁

③高島北海生誕160年

(1850~1931) 江向、日

本画家、長門峡の名付け親

④井上勝没後100年

(1843~1910) 土原、新

橋、横浜間の鉄道を開通、「日本

鉄道之父」

⑤松陰神社創建120年

(1890) 杉家が村塾の西側に

土蔵造りの小祠を建立

2009年の 観光客133万人

萩市観光協会がまとめた昨年1年間の萩市の観光客数は、景気の低迷や新型インフルエンザなどが響き、前年比7.7%減の133万3192人、宿泊者数は5.9%減の45万1624人でした。

松村孝明会長は「この不況のときこそ、他地区とは違う萩の良さをアピールして、ブームにとらわれない層の厚い観光地を目指したい」と観光客誘致に向けて意気込んでいます。

城下町 萩のひみつ

1 城下町の基礎は、どのように形作られたのか？

はじめに

萩は、江戸時代の城下町絵図を、今も地図として用いることができ「まち」です。

なぜ、江戸時代の城下町が、大きく壊されることなく今に伝えられているのかということについて、今回から1年間、関連の資料を紹介しつつ謎解きを試みます。

最初に、謎解きの太筋をご紹介します。最初におきましょう。大きく四つの側面から、城下町が守り伝えられた理由を再発見します。

①まず挙げられるのは、明治時代以降、三角州の低湿地が開発され近代化が進められたことです。実は、近代化に必要な施設のほとんどは、三角州低湿地に設けられています。

②次に挙げられるのは、明治時代初め頃に始まった夏みかんの経済栽培です。永く夏みかんの栽培が続いたことで、夏みかん畑となった武家屋敷地が、敷地割や土塀などと共に維持されました。

③近代化の象徴ともいえる鉄道が、萩三角州を迂回して敷設されたことも、城下町を大きな改変から守りました。

④そしてもう一つ、日本の多くの都市が蒙った戦争による災害を

免れたことも、大きな理由として挙げるができます。ただ、戦争が長引けば、爆撃される可能性があったのです。萩が攻撃目標であったことを示す衝撃的な資料も紹介します。

城下町のあゆみ①

それではまず、城下町萩がどのように形成されてきたかということについて、簡単におさらいをしてみましよう。

以下では、制作年代の古いものから、時代を追って城下町絵図を紹介します。順番に見ていくと、城下町が、三角州の微妙な地形を利用しつつ、水と戦い、水と共生しながら発展する様子をたどることがができます。

①三角州は未発達



▲草創期の萩城下町

制作年代は不詳ですが、1630年ころ（つまり城下の建設が始まって間もないころ）に遡る可能性のある絵図です。

多少、誇張した表現になっていますが、川が幾筋も流れ、三角州は細く未発達です。この時期には、沼地や低湿地が広がっていたと考えられます。

後に武家屋敷地や町人地として拡大する辺りが、田や畠として表現されています。その中で、三角州北部に、既に浜崎は町として表記されており、興味を覚えます。

②三角州内に沼地、深田



▲慶安5年(1652)の萩居城絵図

制作年代が分かっている絵図の中では、最も古いものです。

三角州中央から北部にかけて、入江状の沼地が広がっていたことが分かります。

三角州中央辺りに、「深田」という文字が幾つか確認できます。

深田は、腰から胸まで浸かるような水田のことで、水はけの良くない低湿地が、三角州の中央辺りに広がっています。

沼地や低湿地だった一帯は、大雨が降った際には、一旦出水を蓄える遊水池となりました。

③発達途上の武家屋敷地

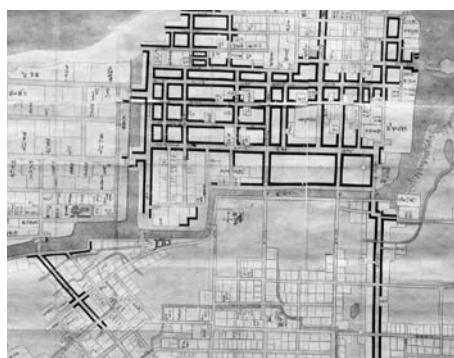


▲寛文10年(1670)前後の城下町絵図

寛文10年（1670）前後の城下町絵図です。おとなしい色使いの絵図です。武家屋敷地の広さや主の名前、寺院名などが詳しく書き込まれています。

毛利家の重臣達は、城内（三の丸、堀内）に広い屋敷地を有していたことで知られています。しかしこの時期、他に屋敷地を求められなかったのか、後の広大な敷地はまだ分割利用されています。

④1680年代に人工の新堀川



▲宝永6年(1709)頃の城下町絵図

宝永6年（1709）前後の城下町絵図です。前の絵図と比べ、城下の構成で、明らかに異なる点があります。

三角州西部（絵図の中央左）から三角州中央を経て、三角州北部（絵図右上）へとつながる水色のラインが、人工の溝川である「新堀川」です。

この新堀川が築かれたことにより、三角州中央辺りの低湿地の排水が進み、土地利用が拡大していったと考えられます。

新堀川に近い一帯では、標高が2mに満たない所が広がり、大雨で出水した時には遊水池となりました。

17世紀終わり頃に築かれた新堀川は、現在も、暗渠になることなく存在しています。人工の溝川

は、水と戦い共生してきた、三角州上の城下町の歴史を伝える、生きた資料です。

⑤ 1740年代の人工の大溝

延びる青色の線です。1740年代に開削完工した人工の溝川、大溝です。

大溝は、現在、藍場川とも呼ばれます。これは、大溝の下流に染料の藍を製造する藍場

(藍玉座)があつたことから、いつしか呼ばれるようになった呼称です。

大溝は、三角州突端辺りで大川(阿武川・松本川)の水を取り込みます。三角州の南部から中央部を経て、三角州中央辺りで新堀川と合流します。延長は、約2.5kmあります。

その水は、生活用水、農業用水、防火用水として利用されました。川船による物資運搬にも利用され、大川の上流域から運び出された薪炭などが、大溝を経て城下にもたらされました。



▲寛保2年から延享4年ころの城下町絵図

江戸時代に制作された、県下最大級の城下町絵図です。1740年代、江戸時代の中ごろに描かれたものと考えられます。幅も高さも、約3.5mあります。

素朴な疑問ですが、当時の人たちは、高空から見た三角州の姿をイメージできたのでしょうか。三角州を囲む周辺の山は、せいぜい標高が300mです。現在、私達は地図を見慣れていて当たり前ですが、鳥の視点で自分達の世界を把握できていたことに驚きます。

この絵図で、ぜひ確認していただきたいのは、三角州突端(絵図の右下)から北西方向(左上)に



△三角州の突端から北西方向に延びる大溝

そしてこの大溝が築かれたことにより、三角州南部から中央部にかけての排水・治水が安定し、利用できる土地も拡大します。

この頃には、三角州の形も、現在見ることでできるものに近い形に発達してきました。前の絵図で、三角州北東部に存在した入江状の沼地や湿地も、次第に利用できる土地として拡大してきています。

現在、「浮き島」と呼ばれている土原地区の弘法寺一帯は、この頃に島状の場所から陸地になったようです。

とにかく大きな城下町絵図です。誰が、どのような目的で、このような絵図を作成したのでしょうか。

実はこの絵図、藩の役所で保管していたと考えられています。武家屋敷地には、家の主の名前が書かれた紙が貼り付けてあります。それが何枚も重ねてあり、主が代わると貼り代えていたことが見てとれます。

現在の住宅地図のように、どこに誰が住んでいるのかを(特に武士について)、藩の役所の方で把握する絵図であつた可能性がります。藩の諸施設(本丸や詰め丸、三の丸への出入口である三ヶ所の総門、三の丸の浜丁通りに面した藩役所建物など)も詳しく描き込まれています。

1680年代に築かれた新堀川

に続き、1740年代に築かれた大溝は、三角州内の排水・治水の安定に大きく寄与しました。そのことが、三角州上の城下町の発展にも大きく寄与しています。そして大溝は、新堀川と同じく、ほとんど暗渠になることなく今も存在しています。水と戦い、水と共生してきた城下町の歴史を伝える生の資料として。

萩の「まち」では、「まちじゅう」で本物の歴史文化に触れることができます。

(萩博物館主幹兼統括学芸員

清水満幸)

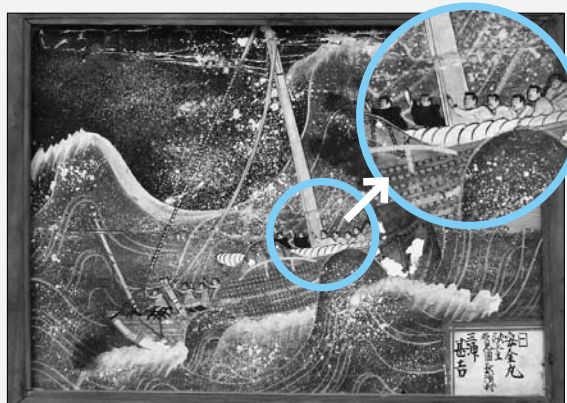
須佐宝泉寺・黄帝社奉納船絵馬

国の重要有形民俗文化財に指定

——北前船時代の信仰資料として——

黄帝社奉納船絵馬(所有者…須佐宝泉寺、萩博物館寄託中)は、北前船の時代の海上交通に関わる信仰資料として質的にも量的にも貴重な資料と評価されました。

49点という数量は西日本最多。特に9点ある難船の絵馬は全国的にも珍しく、しけの海を無事に乗り切った感謝の意を表したものの。萩市において、重要有形民俗文化財の国指定は初めてです。



難船絵馬(石見長浜の安全丸、明治期)

※神霊(中空の御幣)に手を合わせ、嵐が収まるのを祈る

◆須佐宝泉寺・黄帝社奉納船絵馬

奉納年代は近世後期から明治時代。宝泉寺・黄帝社は須佐高山中腹にあり、高山は北前船の船乗りにとって航海の目印だけでなく、古くから「沖を行く船は帆を下げて敬拜」という作法があるくらいの信仰の聖地。長門や石見のほか、能登・越中・越前・丹後などの船主や船頭からの奉納もあり、信仰圏の広がりをうかがわせます。

田子みどりさん

(萩市土原出身 東京都中野区在住 49歳)



08年6月、関東ニュービジネス協議会の夏合宿にて



09年10月、東京指月会にて
(田子さんは前列右端)

東京指月会の引受

高校を卒業とともに上京して30年。学生時代に起業してから自転車操業の人生の間に、父が亡くなり母も上京。ついには生家も取り壊され、すっかり萩とは疎遠になった日々でした。

そこへ、同期の藤井一民君から「来年、東京指月会の引受期にあたるから、そろそろ集まろう」と連絡を受けて、池袋の居酒屋に10名集合したのが一昨年の10月。高校時代はクラスも部活もバラバラの寄せ集めメンバーでしたが、記憶を手繰れば確かに思い出が重なって、30年の空白があつという間に消えていくから不思議です。

年が明けると毎月一回ミーティング。その都度仲間が増えていき、まじめに議論をした後は必ず飲み会。参加者が200名を超える東京指月会の引受は仕事以上にプレッシャーでしたが、みんなが自分の役割を完璧にこなし、また萩側では山下成一君、松村京子さんほか同級生が面倒を引き受け応援してくれするなど、感謝感激の連続体験でした。

我々の世代の風潮か、TVで見えるような熱い青春時代もなく、高校時代は過ぎ去って物足りなくもあつたので、「これでようやく萩

高を卒業できたような気がする」との友人の言葉に共感を覚えました。

松陰ミュージカル

さて先日、ミュージカル「SHOWIN〜若き志士たち」世田谷公演に合わせて、久しぶりに同期会を行いました。三軒茶屋の高層階レストランで会食後、世田谷の松陰神社に参詣。松陰神社では、同じように集う先輩や後輩にたくさん会い、まるで萩の松陰神社にいるような錯覚を起こします。

ミュージカルは、あいにくの雨にも関わらず、定員1200名のホールが満席に。舞台の上の松陰先生は、まさに子供のときに受けた薫陶そのもの。会場全体が松下村塾で、観客は全員教え子のような連帯感を感じたのは、私だけではないでしょう。

一年前に世田谷公演の話を知ったときは、正直なところ、何と無謀な計画と思いましたが、大成功で本当によかったですね。

やまぐちビジネスマッチング

もうひとつ故郷に関わる出来事として、2月16日に東京・日本橋にて「やまぐちビジネスマッチン

グ2010」(やまぐち産業振興財団主催、山口県後援)の企画運営をコーディネートしました。山口県の企業の首都圏への販路拡大支援イベントで、県内の優れた技術をもつ10社が出展、約120名の来場者と積極的なビジネス交流を図りました。

その中に、萩からも株式会社サン精機が出展。こだわりの搾油機を展示して注目を集めていました。30代の楠平禮勲社長は、山口県の産業界では、次代のベンチャーを牽引する若きリーダーの一人と目されています。お目にかかる性格も風貌も頼もしく、私もすっかりファンになってしまいました。

このようにして、萩との接触度が日に日に濃密になってきたこの頃。ああ、あの青き山、碧き海。父の法要で帰萩するのが、今から楽しみです。

プロフィール

1960(昭和35)年 土原生まれ。
1979年萩高卒(31期)。
1983年早稲田大学第一文学部日本文学専攻卒。在学中に起業し、大学卒業と同時に株式会社コスモピア設立、社長に就任。社団法人関東ニュービジネス協議会副会長。



2009「着物ウィーク in 萩」ポスター
撮影：テラウチマサト / 平安橋にて



記憶の中の あなたがいる町・萩

ファット フォト
「PHaT PHOTO」編集長・写真家

テラウチマサトさん

2006年から、城下町の町並み萩を舞台とした着物ウィークで、写真講座やプロデューサーを務める。活動範囲は一写真家の域を越え、独自の写真による映像表現と、地域の魅力を伝えるブランドプロデューサーとして、萩の町がもつ力を語りかけてくれました。

萩に来るのが楽しくてしょうがないというテラウチさん。

「萩には歴史・文化の深さがあり、昔からの家が残る、そこに住む人の話やまつわる歴史を聞いていると実感がこもってきて、共感の写真が撮れる。萩の人と付き合い方ようになって、萩に来るのが楽しみにになりました」。

着物ウィークでは、見ず知らずの人の写真を撮って、住所を聞いて送る。

「これは町の安全・文化の高い所でないといけない、東京じゃ恐くてできない。まるで、清い川にホタ

【プロフィール】富山県出身。出版社を経て1991年に独立。

そこに行ってみたく感じる風景作品で人気が高い。ポートレートにおいても定評があり、これまで6,000人以上の著名人を撮影。米国マサチューセツ工科大学で講演するなど、海外からも高い評価を得ている。

2000年フォトカルチャーを提案する雑誌「PHaT PHOTO」を創刊。編集長兼発行人として写真業界に新ジャンルを確立した。

日本写真家協会会員、日本顔学会会員

ルが棲みつくように、今では稀有なことです。萩の人はそのことに誇りを持ってほしいし、そういうことができる環境であり続けてほしい。お互いの信頼感と、守っていくという気持ちがないとできない」。

写真家としての体力維持のため、フルマラソンの練習を積み重ねている。

「観光・萩のおもてなしも、良い記憶の積み重ねがブランドを作っていく。何気ない心づかい、ちよつとした一言が嬉しいもの。萩の人がそういう小さな積み重ねを大切にすれば、観光客にとっての良い記憶が積み重なり、萩という大きなブランドを作っていく。ブランドとは「約束・信頼」。萩はそれができる町」。

「萩の町の根底にあるのは励まし合う文化。景観を大事にしていくとか、塀に落書きがないとか……。励まし合う文化は、今、最も大事にしなくてはいけないこと」。

山口美少女図鑑の モデルに!!

田村 ゆき さん (28歳)



【山口美少女図鑑 vol.1】
「山口の街に美少女を増やそう! 山口の若者の力で活気付けよう!」をテーマとしたファッション写真集(フリーペーパー)ルートデザイン(周南市)発行

2009年12月20日に発行された山口美少女図鑑に萩市山田在住の田村ゆきさんが登場しました。友人がオーディションへ参加したことがきっかけとなり、自分磨きを目標にモデルとなりました。

冊子が出版されるまで、周囲にモデルをすることを秘密にしていたのでびっくりされました。雑誌を見て、とてもかわいいわね、と声をかけてもらったり、周囲の方々にとても感謝しています。さらにこの仕事をきっかけにラジオ番組組(エフエム萩)への出演を果たし、以前よりも、積極的に人と関わるようになれました。それから、服装や身だしなみにも

と気を使うようになりました。

田村さんは、熊本県荒尾市出身で、2年前に萩市へ嫁入りされました。

「萩の第一印象は、空気が澄んでいていいことです。夏のホタルにも感動しました。特にお気に入りの場所は、城下町と菊ヶ浜で、家族や友人と月に一回は出掛けます。町を歩くと、ゴミが落ちていないので素晴らしいなあと感じると同時に、若者が少なく感じて、少し寂しい気持ちもします」。

今後、田村さんが挑戦したいことは、モデル活動、ラジオ出演、スポーツ、釣り等多岐にわたっています。

プロフェッショナル PROFESSIONAL

NPO法人 夢の湖舎 理事長
株式会社 夢のみずうみ社 代表取締役

藤原茂さん

(萩市河添在住 61歳)

昨年11月に放送されたNHKの人気番組「プロフェッショナル～仕事の流儀」で、飛躍的な機能回復を果たすデイサービスセンターの創設者として、「リハビリが人生を面白くする」と題して藤原さんが紹介されました。

リハビリをする人が自らその日のメニューを決める。バリアフリーではなく、あえて障害を設置する「バリアアリーナ」な施設内。パン作りや料理教室などで作ったものを自宅に持って帰り、その家族へも生きがいを与える「宅配ビリテーションシステム」など。

奇抜なアイデア満載で、機能回復の割合は全国平均を大きく上回り、福祉業界だけでなく、数々のメディアでも注目を浴び、作業療法士であり日本最大の介護、デイサービス施設の創設者・藤原茂さんにお話を聞きました。

弱者を助きたい

戦後、日本が復興に向けて歩み始めた時代、もの静かな父と教育熱心で厳格な母の間に生まれ育ちました。小学卒業時には「開かれた少年院をつくりたい」と、福祉に関心を示しました。

少年期から福祉を明確に意識した背景を藤原さんは二つ挙げます。まずは、小学校がミッションスクールであり、小学4年生の時自らの決心でカトリックの洗礼を受けたこと。もう一つは、当時、家に物乞いに来られたおばあさんと孫の女の子。人には強いものと弱いものがあるのだと感じた大きなきっかけでした。

勘当。そして:

中学2年から中高一貫の進学校・広島学院に編入し、学校のボランティア活動を通じ、脳性まひの人たちに接します。映画「一粒の麦なれど」(松山善三監督)を中3で見て、字幕の戯曲家・岸田国士の言葉「二人では何も出来ぬ。しかし、まず、一人が始めるければならぬ」によって人生を左右されます。

社会福祉士になるために、社会福祉学部に行きたいと考えていたのですが、福祉では将来が不安との周囲の反対が強く、福祉系の大学に受験できず、慶應義塾大学経済学部に進学します。

大学進学早々に入学したボランティアサークルで、週2回児童養護施設に学習指導に行き、気づいたら住み込み指導員を始めていました。オイルショック前の猫の手も借りたい福祉現場。大学へ足が遠のきます。その事が親に知れ「子どもをとるか、大学をとるか」と強く迫られ、子どもを選択。大学を中退し、親から勘当され、福祉への道を本格的に歩み始めます。

夢みたいな話

その後、京都の知人から、仕事の誘いを受けたのをきっかけに33

歳で作業療法士の資格を取ります。しかし、京都には行かず、地元の山口に戻り、いくつかの病院に勤務しながら、障害児支援、在宅リハビリ、園芸療法などのボランティア活動を行う5団体を運営します。

その活動仲間から「自分達の自由になる居場所がほしいね」と声が上ががり、独自の施設を作ることへ夢が膨らみ始めます。「障害種別や年齢で分けない施設を」「生きがいを感じられる環境を」など、思いは膨らみ「夢みたいな話」と言っていたものが、いつしか「夢がどんどん湧いてくる湖のような村を作ろう」へ変化し、2000年、NPO法人「夢の湖舎」の立ち上げ、銀行から1億円借り、翌年デイサービス施設「夢のみずうみ村」を設立します。

心が動けば体は動く

様々なアイデアと夢が詰まった施設は注目され、多くの人が集まってくださるようになり、すぐに施設規模の許容範囲を超え、創立から2年後、更に2億7000万円借入れをして増築します。

そして2年後、今度は株式会社「夢のみずうみ社」を設立し、4億3000万円借入れ、防府市にも新設。重度の方々のために、

三輪壽雪さん

百歳迎え「寿」の書



100歳の誕生日に書をしたためる壽雪さん
(写真家・下瀬信雄さん撮影)

人間国宝の萩焼作家、三輪壽雪さん（椿東）が2月4日、100歳の誕生日を迎えられました。自宅で記念の筆を取り

「寿」「和」「無事」と書き、三輪さんは「私の現在の心境であり、また願いでもある」と話されました。

壽雪さんは、陶芸家で三男の和彦さん（58歳）夫婦と暮らしています。家族によると、土を手にするとは以前より難しくなったが、朝一番に新聞に目を通し、毎日、家族が運転する車で出かけ、海を眺めるのを楽しみにしているとのこと。

100歳になったの感想は「昔のことわざで『馬齢を重ねる』というが、これまで世間さまに何の御役にも立っておら

ぬことが誠に気恥ずかしい思い。これからは、ただただ我が国日本が良き方向へ発展していくことを切に願っている」。

萩焼の今後について「萩焼の若い人たちには情熱を一層傾け、自分でしかできない物を目指していけることを期待しつつ見守っていきたい」とコメントを寄せられました。

■三輪壽雪（みわじゅせつ）

1910（明治43）年、旧萩藩御用窯の歴史を持つ三輪家9代雪堂の三男として生まれた。67年に11代休雪を襲名し、83年に重要無形文化財萩焼保持者に認定。2003年に休雪の号を長男・龍作に譲り、自らは「壽雪」に改名して創作活動が続けている。

藤原茂さんの著書（すべて青海社から）

- 「イラストでわかる生活支援のためのリハビリ・プログラム」
 - ①自分を広げよう
 - ②視界を広げよう
- 「生活を活発にする介護予防リハビリテーション」
- 「なんでもできる片まひの生活」



地域密着型小規模多機能型施設も防府市に開設し、この4月には山口市湯田にも2つ目を開きます。私のリハビリ理念は、まずは「意志（夢）」を動かす。どんなに困難であろうとも、心が動けば身体は動くのです。社会復帰したい人も、生きがいを感じたい人も、人のためではなく自分がそうなりたいと思うからできる。社会には定年がありますが、人生にはありません。「人生の現役養成道場」の看板を掲げ、施設で現役続行宣言していただくことを願っています。郷土の童謡詩人金子みすゞの「私と小鳥と鈴と」の一節、「みんなちがってみんないい」を motto に、夢は膨らむばかりです。

プロフィール

- 1948(昭和36)年 生まれ
- 61(昭和23)年 萩光塩学院小学校卒
- 73年 慶應大学入学直後から、児童養護施設「至誠学園」で住み込み指導員を務める
- 82年 府中リハビリテーション専門学校（現京都医療科学大学）作業療法科卒
医療法人清和会吉南病院、医療法人和同会防府温泉病院、山口リハビリテーション病院に勤務
自閉症児童育サークル「山口子どもクラブ」設立
- 85年 障害児療育サークル「萩こどもクラブ」設立
- 87年 共同作業所「香生工房」設立
- 89年 「在宅リハビリの会」設立
- 92年 重度障害児の豊かな生活を目指した組織「ラ・ベルヴィ」（すてきな人生）活動開始
- 95年 山口コ・メディカル学院作業療法学科長就任（現在、同校顧問）
- 01年 夢のみずうみ村山口デイサービスセンター設立
- 04年 株式会社夢のみずうみ社設立。同代表取締役就任
- 05年 夢のみずうみ村防府デイサービスセンター設立
- 09年 小規模多機能型居宅介護施設「夢ハウス仁井井」設立
- 10年 小規模多機能型居宅介護施設「夢ハウス湯田」開設準備中



プール、カラオケ、カジノ、パン作り教室など、リハビリをする人がメニューを決める（入口付近のボード）

- ◇夢のみずうみ村 山口デイサービスセンター
住所：〒753-0801 山口市大字中尾木乃 787-1
TEL：083・995・2820
- ◇夢のみずうみ村 防府デイサービスセンター
住所：〒747-0835 防府市大字西浦 2429-1
TEL：0835・39・2201

問い合わせ

萩商エラグビー 惜敗!!

矢次主将、力強く選手宣誓



昨年12月、近鉄花園ラグビー場で開催された「全国高校ラグビーフットボール大会」に萩商エラグビー部が8年連続16回目の出場を果たしました。

試合は一回戦で、札幌山の手高校（南北海道）に19-21で惜敗しましたが、12月27日の開会式では萩商エラの矢次啓佑主将（3年）が選手宣誓しました。一番気持ちを入れたのは「一期一会」という言葉。「一度きりの人生で最高の仲間に出会えたことに感謝したかった」と、かけがえのない仲間へ感謝の思いを込めた宣誓に、スタンドを埋めた観衆から大きな拍手が沸き起こりました。

「全国高校生ラグーマンあこがれの地花園において『二期一会』、この言葉を胸に素晴らしい仲間に出会えたことに感謝し、ノースサイドの笛が鳴るまで最高の仲間とともに全力でプレーし、最高の思い出を作ります」と誓います。

萩しーまーと

全国でも注目の的



FOOD ACTION NIPPON に選ばれた萩しーまーとの中澤さかな駅長

観光客には萩の「お土産」として、また市民には新鮮な魚が手頃な値段で手に入る「台所」として親しまれる道の駅「萩しーまーと」（ふるさと萩食品協同組合）が全国表彰を次々受彰しています。

◆食品産業優良企業等表彰
「農林水産省総合食料局長賞」

賞

昨年11月、(財)食品産業センター・(財)食品流通構造改善機構（主催）

水産物を中心とした地産地消のほか、萩産魚種のブランド化、首都圏マーケット

への販路確保など、地域の活性化拠点として道の駅の枠を越えた広範な活動が評価されました。

◆FOOD ACTION NIPPON 2009
「製造・流通・システム部門優秀賞」

1月、農林水産省FOOD ACTION NIPPON 推進本部（主催）

全国でも珍しい「公設市場型ビジネスモデル」で、地産地消を実践し、地元産の魚食普及や積極的な広報PRで、食料自給率の向上に寄与していると評価されました。

祝・ご結婚

柔道金メダル・阿武教子さん



アテネ五輪優勝報告会

萩（旧福栄村）出身で、2004年アテネ五輪柔道女子金メダリストの阿武教子さん（33歳、現全日本女子ジュニアコーチ）がご結婚されることになりました。

お相手は、柔道女子日本代表の園田隆二監督（36歳）。2人の出会いは1991年。園田さんが通う福岡県の柳川高校柔道部の練習に、「山口県阿武郡の物凄い中学生」といわれた阿武さんが参加。

阿武さんが、アトラントやシドニー五輪で結果が出ず落ち込んだときも、園田さんが打ち込み相手になったり、精神面で支え、アテネ五輪では悲願の金メダルを獲得。

披露宴は3月14日の予定。指導者のお二人には、国際大会が目白押しで気の休まる時間がないかもしれませんが、周囲からは「世界で活躍する二世を」との期待も高まっています。

ご結婚おめでとうございます。

「夢工房縁ing」代表 長山薫さん

竹を使ったスピーカーで本物の音を聴いてほしい！

手作り球体スピーカーの販売促進活動を展開中！

高音質と音場再生能力（臨場感）が魅力の竹製球体スピーカー「Blessed・A1」、

長山さん自ら製作し、販売促進に向け広報活動を展開中です。

特に、試聴ができるように、東京や大阪など主要都市での試聴会場を模索中です。

■問い合わせ
萩市椿東「夢工房縁ing」

（0838・24・4970）

■訂正とお詫び
1月号（第91号）10ページの



定価は、本体（球形部のみ）1本21万円（税込）。数量限定のモニター価格12万6,000円（税込）

萩市に高額寄付！



しげとも
大谷 重友 さん

(須佐出身・島根県浜田市在住 80歳)

■プロフィール

昭和4(1929)年の須佐生まれ。松江市在住時に空襲を受け、萩に疎開。昭和23(1948)年に県立萩工業高等学校併設中学校(現在の萩商工高等学校)を卒業後、昭和36(1961)年、島根県三隅町(現在の浜田市)で(株)大谷建設を創業。

分が育成された。

萩の若者に期待することは？

昨年12月9日に大谷重友さんがふるさと寄付として、萩市に1000万円を寄付されました。萩市では、寄付の趣旨を踏まえ、大谷さんを顕彰する新たな奨学金給付制度、「大谷重友大学進学奨学金」を創設しました。

大谷さんは、萩工業在学中だった戦後の混乱期に萩の友人の恩を受けたことや、上級学校への進学を断念せざるを得なかったことなどから、萩の学生の大学進学を支援したい、また学生時代に過ごした萩への恩返しにと、多額の私財を寄付されたものです。

萩での思い出は？

大谷さんは、当時の校長をはじめ、恩師の氏名は全部覚えておられるほど、萩での教育や友情に心を打たれておられ、「萩で精神が鍛えられた。優秀な先生の指導と市内近郷の同級生達からの支援など、萩での教育のおかげで今の自

分が育成された。」
「萩は吉田松陰先生が生まれ育ったまち。松陰先生をはじめ優秀な人材を数多く輩出している。先生のことばにもあるように、人をねたまない、志を大きく持て。加えて、豊かで大きな気持ちを持つ子どもたちが育つように。自分のことばかり考えず、助け合う心が必要」。

■大谷重友大学進学奨学金制度

経済的理由により修学が困難な学生を優先的に支援するため、4年制大学入学時の初年度のみ1人につき30万円を給付。

ふるさと寄付への
ご協力ありがとうございました

本年も引き続き、
「頑張る萩」へ応援をお願いします

平成20年に「ふるさと納税」制度が創設されました。この制度は、地方自治体へ寄付をされた場合、お住まいになつて自治体の住民税が軽減されるもので、都市と地方の税収格差を是正するための制度として始まりました。

萩市では、この制度を活用し、萩を応援していただける皆さんと共に魅力あるまちづくりを推進するため、「ふるさと寄付推進事業」に取り組んでいます。

平成20年は寄付件数458件、1279万7500円で、件数では県下ナンバーワン、中国地方でも第2位となりました。平成21年中にお申込みいただいたふるさと寄付は、477件、2055万6000円でした。うち萩ネットワーク会員関係の方からの寄付は55件にも上ります。

多数の方から篤志をお寄せいただいたことは、ふるさと萩を愛する方々の多さを物語っています。

寄付された翌年に確定申告を

行うことで、所得税・住民税の税額控除を毎年受けることができますので、本年も引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

なお、5万円以上寄付をされた方は、市役所ロビーでご芳名等をプレート表示し、顕彰しています。

■問い合わせ

萩市総合政策部企画課
(0838-253117、FAX 0838-263803、E-mail kikaku@city.hagi.lg.jp)
URL <http://www.city.hagi.lg.jp/kifu/>

平成21年度のふるさと寄付活用事例



高齢者保健福祉支援センターやまびこ(弥富地区)の配食車両を購入しました

「ふるさと寄付」にご協力いただいた萩ネットワーク会員 (ご本人の承諾をいただいたもののみ受付順に掲載)

田村 清介 様(神奈川県)	松富 勉 様(広島県)	山本 正次 様(東京都)	柴田 幸弘 様(広島県)
野村 茂治 様(福岡県)	伊藤 三八 様(東京都)	山縣 知彦 様(東京都)	花田 清美 様(広島県)
横山 豊 様(福岡県)	横田 豊 様(千葉県)	池内 和夫 様(神奈川県)	高佐 屋三郎 様(埼玉県)
前田信太郎 様(東京都)	窪田 末男 様(兵庫県)	堀野 晃生 様(兵庫県)	西村 不可止 様(広島県)
矢次 良守 様(兵庫県)	津田 英夫 様(兵庫県)	矢野 宏治 様(東京都)	矢野 美友紀 様(東京都)
野村 末信 様(和歌山県)	伊藤 純江 様(広島県)	宮田 隆治 様(下関市)	島崎 純子 様(福岡県)
河内 敬朝 様(奈良県)	鈴木 康温 様(兵庫県)	岡藤 光徳 様(山口市)	溝部 忠増 様(福岡県)
松尾 信武 様(埼玉県)	田村 茂照 様(山口市)	西山 知也 様(神奈川県)	阿座上 竹四 様(宮城県)
伊藤 武廣 様(東京都)	横山 博 様(京都府)	以上34人	



萩ギター音楽院

のりゆき
玉井 紀行 さん

萩工業高 平成6年卒
(萩市北古萩在住 34歳)

クラシックギターの本場スペインに4年半単身留学し、ギター音楽の真髄に触れ、その魅力を人へ伝えることに生涯を捧げる事を運び、ギター教室「萩ギター音楽院」を設立し、ギターコンサートなどの企画など、地域社会に密着した音楽活動に尽力する玉井紀行さんにお話を聞きました。

父の影響から

父が大のクラシックギター好きで、もちろん家にはクラシックギターがあり、アンドレ・セゴビアやナルシソ・イエペスなど、その世界で巨匠と呼ばれる方々のレコードがよく掛けられていました。そんな環境で幼少時代を過ごしたこともあり、自然とクラシックギターを手にし、レコードを聞きながら、父の持っていた教則本を読み、独学でギターを学ん

でいました。

高校に入り、エレキギターを弾くようになってからは、友達とハードロックのバンドを組み、音楽活動も続けていましたが、学校では美術部に所属し、進学は美術の方の学校を選択します。

その後、絵より演奏する自分の姿を見ることができる音楽を続けたいと思い、学校を辞め、静岡に移ります。

出会い

静岡にあるギター専門学校へ入学し、音楽の基礎をから学び始めます。在学中の4年間はギターアンサンブルを中心としたものを学び、卒業後、クラシックギターの独奏、ソロギターへの関心が高まり、幼い頃聞いていたナルシソ・イエペスの弟子である手塚健^{たけし}先生に師事し、伝統のクラシックギターを学び、テクニク的なことを一から教えていただきました。

この時25歳。手塚先生と出会えたことは、大きな転機となると共に、「小さい頃から習うことができていれば…」と、クラシックギターを本格的に人から習うことなく過ごした時間を悔やみました。

クラシックギターの本場で

手塚先生との出会いは、伝統のクラシックギターを学ぶきっかけ

けとなっただけでなく、留学という道しるべをも与えてもらえました。手塚先生の下で2年学び、手塚先生の紹介で、世界中からギタリストが集まるスペインに留学します。

留学後は言葉がままならないまま、世界で絶賛を浴びるクエンカ兄弟の弟フランシスコ・クエンカにプライベートレッスンを受け、その後、言葉が喋れるようになり、セゴビア音楽院に入学します。音楽院ではクラシックギターの理論、歴史、ソルフエージュ(視唱力・読譜力・聴音能力などを養う教育課程)を学びます。

また、スペインでは、音楽がとても地域に密着しており、都会でも田舎でも、いたるところで行政が音楽祭を開催しています。そして音楽祭の一環でコンクールが併設されていましたので、多くのコンクールに出場させてもらい、自らの向上に努めました。

晴れた気持ち

クラシックギターを学ぶにつれ、「広く人々にとつての音楽とは?、自分の表現したいギター音楽とは?」というものに深く悩むようになります。そんな時、とある音楽祭でクラシックギターの伝統を正しく継承したギタリスト、巨匠ロベルト・アウセルに出会い、その思いを伝えたところ、「君は

良い道を歩んでいる」と仰ってください、それまで悩んでいたことが消え、「自分の表現したい音楽を人前で表現する音楽家になりたい。クラシックギターでなければ表現できないことを人々に伝える。焦ることなく、長い人生の中で、長い時間をかけて築き上げていけばいいのだ」と思い、晴れた気持ちになりました。

卒業後ドイツの学校へ来ないかというお誘いを受けていましたが、ロベルトの助言もあり、お断りさせていただき帰国します。そして、私が悔やんだ「小さい頃から…」という思いから、2008年萩ギター音楽院を設立し、また、クラシックギターの復興のため、著名なギタリストを萩市に招き、地域社会からクラシックギターの存在を、その価値を高めていこうと、現在活動に励んでいます。

□萩ギター音楽院

住所: 〒758-0032

萩市北古萩1区67 本行寺内

TEL: 0838・22・1257

◎～日本の歌 世界の歌～

宮下祥子ギターコンサート

▷4月11日(日) 午後3時～

山口県立萩美術館・浦上記念館講座室

▷一般3,000円、学生2,000円(当日500円増)

▷賛助出演/玉井紀行

年間企画展

●倒幕エネルギーの系譜

4月17日(土)～6月20日(日)

幕府打倒までの道のりを吉田松陰、久坂玄瑞、高杉晋作、桂小五郎とつながる系譜で解き明かし、萩がなぜ明治維新胎動の地となったか、松下村塾から生まれた討幕のエネルギーが、どのように集合離散したのかを4人の視点から見る。また、長州・薩摩という討幕派を結び付けた坂本龍馬とのかかわりも紹介する。

●2010年UMAとの遭遇

知られざるミステリアアニマルの世界

7月3日(土)～9月5日(日)

●萩の近代化産業遺産

世界遺産を目指して

9月18日(土)～11月28日(日)

●なつかしい日本のふるさと・萩

1930年代の映像・絵画から

12月11日(土)～4月10日(日)



「小萩人形助六揚巻」



初公開！
萩博物館の「宝」
4月7日(水)まで
最近、寄贈、寄託された逸品を展示。

萩博物館だより
(08388・25・6447)

萩ゆかりの資料の
寄贈・寄託のお願い

萩博物館では、毎年、市民の皆さんはもとより、県内・外の方々からのご芳志によって萩ゆかりの資料を寄贈、寄託していただいています。昨年は、新発見の吉田松陰の書簡や伊藤博文が揮毫した萩焼の茶碗、萩藩主の書、小萩人形などを寄贈、寄託していただきました。

これらの資料は、温湿度調整の完備した博物館の収蔵庫で保管し、展覧会や郷土の歴史・文化の調査研究などに活用しています。

萩ゆかりの資料をお持ちの方は、萩博物館までご一報いただければ幸いです。

■申し込み 〒758・0057
萩市堀内355 萩博物館(083
8・256447、FAX08388・
2563142、メール:muse@city.
hagi.jp)

阿武町町民センター

(08388・2・2044)

第15回魂の鼓動・感動・躍動
ライブ2010

岡林信康

おかばやしものがたり
御歌囃子伝

▽3月21日(日) 午後6時
▽阿武町町民センター
▽チケット 一般4000円、
60歳以上3000円、小中高生
2000円(当日500円増)
▽チケット取扱所 阿武町町民

センター(08388・2・2044)ほか

■岡林信康さんからのメッセージ

コンサートも今年で15回目を数えます。今年はどうな風にやれば良いのだろうか？毎年ウンウン唸りながら、知恵をしぼり、頭を抱えて、阿武町コンサートに取り組む事によって、私は随分成長させてもらった。楽しいコンサートにしましょう。

■主催・船ネットワーク
「岡林と言えは阿武町」と言われるまでになりました。これ

まで彼らミュージシャンと親交を深める中で培ってきた熱意やエネルギーを感じ取っていただけるエンヤトット御歌囃子をぜひお楽しみください。

▽主催・電話予約
船ネットワーク事務局(08388・50418) 長嶺吉家



山口県立萩美術館・
浦上記念館だより

(08388・24・2400)

◆浮世絵展示

「月岡芳年 月百姿3」

◆東洋陶磁展示「白いやきもの」

3月22日(月・祝)まで

●川喜田半泥子のすべて

4月3日(土)～5月30日(日)

近代陶芸史に大きな足跡を残した川喜田半泥子は、三重・百五銀行の頭取など財界で活躍する一方、陶芸や日本画、書、俳句など芸術的才能も発揮した。中でも50歳を過ぎてから本格化した作陶は、荒川豊蔵、金重陶陽、三輪休和と交流し、伸びや

かで野趣あふれる作品を残した。陶芸を中心に書画や俳句なども紹介した、過去最大の回顧展。

陶芸展示施設が

9/11(土)にオープン

現在の美術館そばに、陶芸展示施設の工事が着々と進んでいます。

これまで萩には公の萩焼展示施設がなく、新たな萩焼文化発信の拠点として期待されています。

▽陶芸館開館記念Ⅰ

「龍人伝説への道三輪休雪展」

9月11日～10月24日

▽陶芸館開館記念Ⅱ

伝統的工芸品月間国民会議全国大会(11月3日～7日)に併せて



建設中の陶芸館。藍場川を挟んだ本館(右側)とは渡り廊下で往来できます

「山口県のわざと美」 11月3日
～12月5日

情報アラカルト

米 国

■12代三輪休雷講演会

演題「日本陶芸の伝統と革新」

3月17日(水) 午後6時30分

ニューヨーク市 47 Street

333 East

主催…ジャパン・ソサエティー

(ニューヨーク)

関東地区

■ふるさと萩・小川会

旧田万川町小川出身で関東在住者の同窓会。

5月30日(日) 正午～午後3時

東京都中央区銀座6・3・9

Sun・mi 高松6階和室

(03・5568・3300)

■萩直送の鮮魚販売

「すし権八 西麻布」で萩直送の鮮魚が、本日のお勧めメニューとして販売されます。

3月1日(月)～

東京都港区西麻布1・13・11・3F

(03・9771・0180)

■萩ガラス工房展示会

①NIPPON MONOCHROME

〜和のある暮らしのカタチ展〜

3月5日(金)～7日(日)

東京都新宿区西新宿3・7・1

新宿パークタワー

(03・5322・6599)

②萩ガラスの素顔展

4月6日(火)～12日(月)

東京都中央区銀座3・6・1

松屋銀座デパート

(03・3567・1211)

■JFC作曲賞本選会

若手作曲家(35歳以下)のためのコンクールで、演奏会方式による本選。山本和智さん(萩市出身、09年武満徹賞受賞)の作品「半径50m」が演奏されます。

3月20日(土) 午後5時開演

全席自由2000円

東京都文京区水道1・3・3

トップホール

(03・5840・2200)

■岡田裕萩焼展

4月8日(木)～13日(火)

茨城県水戸市泉町1・6・1

水戸京成百貨店

(029・231・1111)

■フタのある形 Part II

金子司の作品が展示されます。

4月24日(土)～5月30日(日)

岐阜県多治見市本町5・9・1

多治見市文化工房ギャラリーウオ

イス(0572・23・9901)

■大阪指月会

関西地区の萩高同窓会

4月18日(日) 正午～午後3時

大阪府北区芝田2・4・53

大阪弥生会館

(06・6373・1841)

■備前の粋、萩の華

萩焼作家の作品が展示・販売されます。

4月22日(木)～26日(月)

京都府京都市左京区岡崎成勝寺9

・1(岡崎公園内)

京都市勧業会館みやこめっせ 美術工芸ギャラリー

(075・762・2630)

■陶7人展

岡田泰の作品が展示されます。

5月5日(水・祝)～11日(火)

大阪府大阪市中央区心斎橋筋1・

7・1 大丸心斎橋店

(06・6271・1231)

■萩焼新鋭作家3人展

岡田泰、兼田知明、吉野桃李の作品が展示されます。

3月4日(木)～10日(水)

広島県広島市中区胡町6・26

福屋八丁堀店

(082・246・6111)

■山口県関係

■田村覚志2人展

織図画家 西村勉と2人展

4月22日(木)～26日(月)

下関市長府黒門東町8・11

長府庭園

(083・246・4120)

■山口伝統工芸展

波多野善蔵、野坂康起、岡田裕

はじめ全13人の萩焼作家の作品が

展示されます。

5月21日(金)～30日(日)

山口市亀山町3・1

山口県立美術館

(083・925・7788)

■九州地区

■濱中孝子ジュエリー展

ジュエリーと焼物アクセサリー

の新作展

3月11日(木)～22日(月・祝)

福岡市中央区渡辺通2・3・27

待鳥ビル507

望雲

(092・733・1135)

■萩市関係

■俣宿天十平の企画展

●神奈川の染色家ウスタニミホ

の作品展

3月6日(土)～14日(日)

●京都の陶芸家清水善行の作品展

3月27日(土)～4月4日(日)

●石見銀山群言堂の春の新作展

4月10日(土)～25日(日)

萩市南古萩町33・5

俣宿天十平

(0838・26・6474)

■アートショップTAZZの企画展

●銀粘土細工師 小池備祐のアク

セサリー教室

3月6日(土)～7日(日)

第56回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田泰、岡田裕、野坂

和左、波多野善蔵、松尾藻風、松

尾優子の作品が入選しました。

◆大阪展 3月11日(木)～16日

(火) 大丸大阪心斎橋本店

●防府市の布作家オキノミヨコと、

光市のクレヨン画家ナカムラフミ

コ、下関市の陶芸家藤本剛による

三人展

3月12日(金)～22日(火・祝)

萩市東田町144

アートショップTAZZ

(0838・26・6020)

■ウィレッツコンサート

●近藤大地(ピアノ) コンサート

3月14日(日) 午後7時

料金 3000円

●ジャネットサイデルトリオコ

ンサート

ジャネット・サイデル(ヴォーカ

ル・ピアノ)、デビッド・サイデ

ル(ギター・ウクレレ)、チャック・

モーガン(バス)のコンサート

4月10日(土) 午後7時と午後9

時の2回公演

料金 7000円

●穂吉敏子ピアノ独奏会

5月25日(火) 午後7時と午後9

時の2回公演

料金 7000円

萩市土原291・1 ヴィレッツ

(0838・25・6596)

新規(再)加入会員

(12月25日～2月24日 8人)

岩武照彦さん(東京都世田谷区)
河村章さん(大阪府枚方市)
佐竹光子さん(京都府京都市)
池田誠次さん(萩市)
藤田薫さん(下関市)
右田忠司さん(千葉県市原市)
溝部忠増さん(福岡県宗像市)
村木茂さん(萩市)

映画情報

■松陰の映画「獄に咲く花」

▽4月上旬～ 全国ロードショー
有楽町スバル座や全国の主要都市

会場・入場料
▽5000円＝菊屋家住宅
▽1000円＝旧久保田家住宅、旧湯川家屋敷、旧田中別邸、青木周彌旧宅、伊藤博文別邸
▽無料＝旧山中家住宅、梅屋七兵衛旧宅、田町商店街、萩博物館
問 萩市観光課
(0838・25・3139)

■藤崎恒頼作品展

①はな・花・華展
3月19日(金)～31日(水)
②海・漁夫・花展
4月1日(木)～18日(日)
萩市西田町 ギャラリーふじかわ
(0838・22・0650)

■萩城下の古き雛たち

萩に残っている江戸時代から昭和までの雛さま約800体を市内10か所で展示。
4月3日(土)まで

テレビ情報

■BS朝日「にほん風景遺産」萩往還を歩く

400年前の面影を残す風景と街道沿いを、加藤千洋(報道ステーション)が訪ね歩きます。
放映日 3月2日(火)、再放送9日(火) 午前9時～9時55分
yab山口朝日放送では、3月22日(月)祝午後2時～2時55分

■朝日放送系

「朝だ！生です旅サラダ」

越ヶ浜漁協からフグの女王様、マフグ料理の生中継
放映日 3月6日(土) 午前8時～9時30分

■朝日放送系

「アサデス。九州・山口」

道の駅「萩しーまーと」から生中継。椿まつりやマフグなど春の萩をご紹介します
放映日 3月11日(木) 午前10時～10時45分(九州・山口のテレビ朝日系列)

■テレビ東京系「所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ」

「島ダス」というコーナーで、大島の生活ぶりが紹介されます。
放映日 3月12日(金) 午後9時～10時

■テレビ東京系「ガイアの夜明け」

10館で上映。5月以降も全国約40館での公開が予定されています(3ページ参照)。

出版情報

■「吉田松陰の恋」

古川薫著

吉田松陰にほのかな恋情を寄せる女囚・高須久子の目をとおして、人を愛し、希望を説く新たな松陰像が描かれた表題作ほか歴史短編小説全5篇。映画「獄に咲く花」の原作となった「野山獄相聞抄」(昭和56年刊)の改題。



価格：490円 / 234頁
発行：文春文庫

■「吉田松陰に学ぶ現代に語りかける叢書」

海原徹著

「エピソードでつづる吉田松陰」の続編。松陰研究の第一人者が、現代の視点から松陰教育の魅力をもとめます。教育再生へのヒントを探る一冊
価格 3675円
発行 ミネルヴァ書房

■「わが夫坂本龍馬 おりよう聞書き」

一坂太郎著

龍馬の恋女房おりようが明治になって語った亡夫の独白録があった！おりようが語る龍馬からは、古き時代の不良のにおいがふんぷんとする。



価格：735円 / 236頁
発行：朝日新書

■「あまから手帖」2月号

大人の愉しい食マガジン。「魚を食べに萩に行く」と萩の町を「食」「魚」ととらえ新たな魅力を紹介(全8ページ)。
価格 780円 / 136頁
発行 クリエテ関西

■「BRUTUS」No.681

特集「クールLOCAL」で、「故郷に寄せる人々の思いが守り育てる、凛と美しい町」と萩が紹介されています(全4ページ)。地方都市ランキングも
価格 650円(3月1日発売)
発行 マガジンハウス

■「Discover Japan」4月号

日本のいい「こと」「もの」「場所」「人」を再発見する雑誌。萩の名物「甘鯛・金太郎・マフグを食べ尽くす」特集(全6ページ)
価格 980円(3月6日発売)
発行 樫出版社

プレゼント

○古川薫著「吉田松陰の恋」、一坂太郎著「わが夫坂本龍馬 おりよう聞書き」各1冊。

○「獄に咲く花」映画チケット(全国共通券)ペア2枚を2組。

■応募方法

ハガキに品名、氏名、住所、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。3月末日(消印有効)。

シリーズ④ は・ま・や行



はぐる めくる
はぶてる ふてくされる
はんどかるい 高い所が苦手
ひのきだま 一生懸命
ぶち とつても
べる 舌
ほろける 落ちる
みそおけ めったに集まりに出ない人
めげる こわれる
もげる 取れる
やしをする ごまかす
やねこい 強情な
ようさけない 汚らしい
よつてじゅう 一晩中
※1月号(第91号)の訂正どびく 引きずる

イベント情報

- ◆萩市観光課 (0838・25・3139)
- ◆萩市観光協会 (0838・25・1750)



萩城下の古き雛たち

2月3日(水)～4月3日(日) 会場/旧久保田家ほか



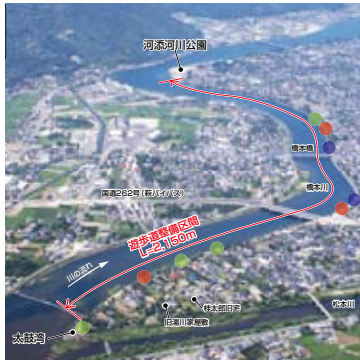
萩・しろ魚まつり

3月7日(日) 会場/萩魚市場



萩の真ふぐまつり

3月14日(日) 会場/萩魚市場、萩しーまーと



橋本川沿いの遊歩道

河添河川公園～橋本橋～椿大橋
～太鼓湾(川島)の2.15km



萩八景遊覧船

3月1日(月)～11月30日(火)
大人/1,200円 小人/600円



萩の椿は日本一美しい落ち椿

萩・椿まつり 笠山椿群生林

2月20日(土)～3月22日(月・祝)

郷土料理レシピ④

萩・川上・むつみ・旭・福栄・阿武町

いとこ煮

材料(4人分)

- 小豆 ……400 g
- だし昆布 ……1枚
- 干しいたけ ……1個
- かまぼこ ……少々
- 白玉粉 ……200 g
- 水 ……200cc
- 食紅 ……適量
- 砂糖 ……400 g
- しょうゆ ……少々

作り方

- ①小豆は、一晩水に浸してから煮ます。一度ゆでこぼしてアクを取り、皮が破れないように中火でやわらかくふくらと煮上げ、ザルにあげる。
- ②白玉粉は耳たぶ位にこね、半量に色をつけて親指大くらいの団子をゆであげる。
- ③干しいたけは水でもどしたものをいちよう切りにする。
- ④しいたけの浸け汁、だし昆布の浸け汁を合わせて800ccのだし汁とし、切ったしいたけ、砂糖、しょうゆを加えて、①を静かに入れ、一煮立ちして火を止め他の器にいったん移し、団子を入れて冷やす。
- ⑤かまぼこはうすくいちよう切りにする。
- ⑥椀に④を入れ、⑤をあしらいます。

※小豆の皮が破れないよう時間をかけ柔らかく煮るのがポイント。加えるだし汁の量は地域差があり、煮物に近い仕上りの物もある。



郷土料理 豆 知識!

萩では冠婚葬祭の時に必ずと言っていいほど出される。数種類の具を追々(おいおい)足していくことから、甥(おい)と甥(おい)で「いとこ煮」と名付けられたようだ。武士階級よりも百姓・町人の間に流行し、古くから萩の人々にとけ込んだ郷土料理。「いとこ煮は萩の名物つめたけれ」久保雲仙、と歌にも詠まれている。

こだわり

萩 仏事(お団子は青、かまぼこは青うずまき)、祭り(お団子は紅、かまぼこは紅うずまき)中身の色合いが違う。

川上 小豆は皮が破れないようにゆでる。干しいたけ、かまぼこはいちよう切り。



萩

シロウオのおどり食い

材料

- シロウオ
- スイッチ(酢・しょうゆ) ……適量

作り方

- ①生きたままのシロウオをさっと水洗いする。
- ②スイッチをつけて食べる。

郷土料理 豆 知識!

藩政時代からの伝統漁法「四つ手網」で行うシロウオ漁は萩ののどかな春の風物詩。活きたシロウオをスイッチ(酢じょうゆ)で食べるおどり食いは、かすかな甘みと口の中ではねる食感を楽しむことができる。